

回 答 書

1 / 2 ページ

質問内容	クレーン設置場所について、地盤補強等については地盤強度が不明のため、着工後協議でよろしいでしょうか。（内訳書P.3） （質問受付：令和7年7月1日）
回答内容	お見込みのとおりです。なお、現状地盤面の地耐力「 $q_c \geq 400 \text{ kN/m}^2$ 」となるよう埋め土を行っています。 （質問回答：令和7年7月3日）
質問内容	仮囲いについて、敷地の北面・東面には設置不要と考えてよろしいでしょうか。（D-05） （質問受付：令和7年7月1日）
回答内容	お見込みのとおりです。 （質問回答：令和7年7月3日）
質問内容	工事期間中「公園造成工事」との関連はありますか。敷地の南東側の部分は工事期間中使用できないと考えたほうがよろしいでしょうか。（D-05） （質問受付：令和7年7月1日）
回答内容	令和7年12月頃から、工期末頃までは、盛土造成工事が行われる計画があるため、進入路等の調整を行いながらの施行となります。 （質問回答：令和7年7月3日）
質問内容	会議室の壁仕上げの伊那市産桧羽目板について、内装制限等はいかからないと考えてよろしいでしょうか。（D-07） （質問受付：令和7年7月1日）
回答内容	お見込みのとおりです。 （質問回答：令和7年7月3日）
質問内容	外構撤去工事において、別途工事となっている部分の撤去は、本工事着手時には終了していると考えてよろしいでしょうか。（D-28） （質問受付：令和7年7月1日）
回答内容	撤去予定ですが、着手時には残置しています。 （質問回答：令和7年7月3日）

回 答 書

2 / 2 ページ

質問内容	D-04 膜工事 5. 膜材料に『FGT-800(四フッ化エチレン樹脂コーティングガラス繊維布・酸化チタン含有)』と記載がありますが、内訳書は『膜材:四フッ化エチレン樹脂コーティングガラス繊維布』となっており、酸化チタン含有の記載が抜けています。図面を正と考えてよろしいでしょうか。(D-04, 内訳書P. 19) (質問受付: 令和7年7月1日)
回答内容	図面を正と考えてよろしいです。 (質問回答: 令和7年7月3日)
質問内容	建設発生土処理につきまして、設計書の7ページと48ページに不用土処分 構内敷きならしの記載がありますが、構内敷きならしの範囲の分かる資料をご提供ください。 (質問受付: 令和7年7月1日)
回答内容	別紙1の範囲に敷きならしとします。 (質問回答: 令和7年7月3日)
質問内容	木工事の羽目板材につきまして、D-02特記仕様書2では長野県産材桧と伊那市産材桧の表記がございますが、D-07仕上表1と設計書18ページには伊那市産材桧と記載されています。他の図面上には長野県産材桧の記載はありませんが、長野県産材桧は不要と考えてよろしいでしょうか。必要な場合は、施工範囲・部材の仕様・数量等ご指示ください。 (質問受付: 令和7年7月1日)
回答内容	長野県産材桧は不要と考えてよろしいです。 (質問回答: 令和7年7月3日)
質問内容	不用土処分の一部は場外処分でもよろしいでしょうか。 (質問受付: 令和7年7月1日)
回答内容	別紙1の範囲に敷きならしとします。 (質問回答: 令和7年7月3日)